

あまなだより

鈴鹿市立天名小学校通信
No.6 令和4年 6月 15日

「歴史学習、公共マナー、仲間との絆」目的達成の修学旅行

6月7日(火) 6:50 心配された雨も上がりみんな元気なバスに乗り込み出発。

最初の見学地は世界最古の木造建築である法隆寺。
1400年前の聖徳太子の時代にタイムスリップ。



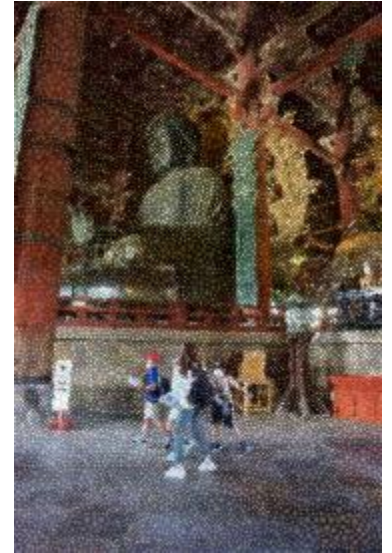
ガイドさんに鹿せんべいのやり方を教えてもらっていましたが、お腹をすかしている鹿のほうが1枚上手です

次は若草山。若草山前の古都屋さんで、昼食とお楽しみの買い物。鹿せんべいを買ってお店の前に出ると、鹿が寄ってきます。あまりの鹿の勢いに持っていた全ての鹿せんべいを落として



平城京、遣唐使船を車窓から見学

しまった子も。鹿と触れ合った後は、班行動で三月堂、二月堂を見学し、大仏殿へ。大仏の巨大さに圧倒されました。鼻の穴の柱くぐりは、コロナ対策で閉鎖中でした。残念。



1日目の最終見学地は清水寺。バスが駐車場に入ると、まず幸運が。バスの運転手さんが幸運を呼ぶ四つ葉のタクシーが駐車しているのを見つけられました。

清水の舞台から下をのぞき込んだり、地上から仰ぎ見たりとその高さを自分の目で確かめました。見学の後は買い物タイム。お家へのお土産は定番の生八つ橋が多かった様子。アイスクリームを食べながら残りのお小遣いの金額を計算しお店巡りをしていました。



たくさんの修学旅行生で賑う清水坂

たいゆさんとみこさんのガイド風景です。帽子がよく似合っています。

この会社は京都で1200台のタクシーを走らせています。普通は三つ葉のクローバーですが、たった4台だけ四つ葉のクローバーの車があり、めったに見ることができません。見た人には幸運が訪れるそうです。4年間京都に住んでいた伊藤カメラマンさんは1度も見たことがなかったそうです。



宿泊場所は、宇多野ユースホステル。2008年のリニューアル以来、「居心地のよさ（Most Comfortable Hostel）」の категорияで、何度も世界1位を獲得した素敵なユースホステルです。



伊藤カメラマンに一眼レフカメラの使い方を教えてもらっています

夜は京都の伝統工芸品である清水焼の絵付け体験。1か月先の焼き上がりが楽しみです。

6月8日(水) 旅行2日目。絶好の修学旅行日和。最初の見学地は金閣寺。金箔20万枚、黄金に輝く金閣に目を見張りました。



次に向かったのは南禅寺近くの光雲寺。本堂で座禅体験です。「姿勢を調べ、呼吸を調べ、心を調える」と教えていただき、さあ実践。自分から求めた子には警策で肩を打ってもらう体験も。先生も打ってもらいましたが、軽くという割には結構痛かったです。



昼食後に向かったのは、二条城です。壮大で豪華絢爛な御殿を見学し、鶯張りの仕組みも学びました。

次は念珠づくり体験です。誰にあげるかで色合いを工夫し何個も作りました。



最後の見学地は三十三間堂。1001

体の仏像の中から自分に似た仏像を探しました。



「もう帰るの。もう1泊したい！」の声がたくさん聞かれる中、予定通り18時に学校に戻ってきました。充実した2日間の修学旅行でした。